

# 令和7年度 病害虫発生情報 第2号

令和7年5月21日

千葉県農林総合研究センター長

## ナシヒメシクイの防除について

### 1 状況

(1) フェロモントラップ調査におけるナシヒメシクイ越冬世代成虫の発生ピークは、白井市で3月第6半旬(図1)、四街道市で4月第2半旬となっている(図2)。

また、越冬世代成虫の4月の誘殺数はいずれの地点でも「やや多」となっている。

(2) 越冬世代成虫の発生ピークを起点として、発育零点(11.1℃)と有効積算温度(384日度)から次世代(第1世代)成虫の発生ピークを予想すると、白井市(アメダス地点我孫子のデータで試算、図1)、四街道市(アメダス地点佐倉のデータで試算、図2)のいずれも5月第6半旬と予測される。

(3) 第2世代幼虫を対象とした防除適期は、第1世代成虫の発生ピークより7~9日後とされているので、いずれの地点とも6月第2半旬頃と予想される(図1、2)。

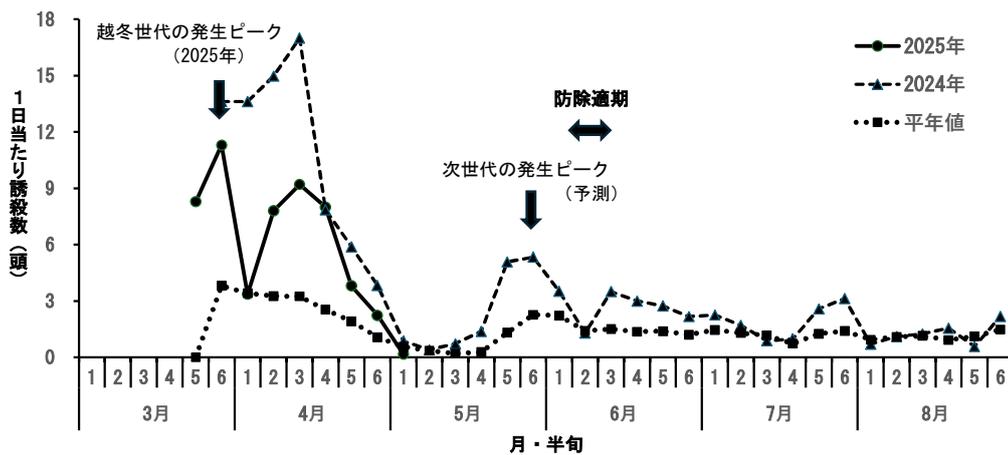


図1 ナシヒメシクイフェロモントラップの誘殺数(白井市)

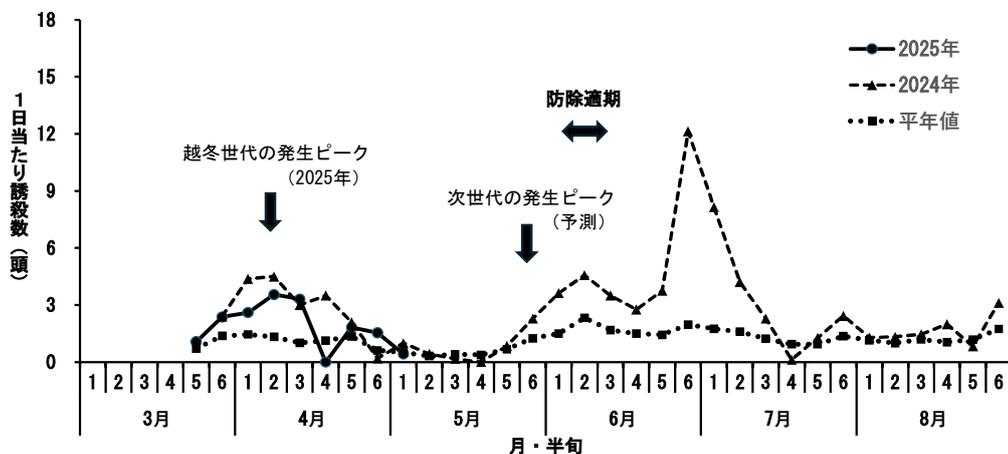


図2 ナシヒメシクイフェロモントラップの誘殺数(四街道市)

## 2 防除

- (1) ナシ果実での初期被害は、葉と果実が接しているところや果実同士が接しているところで生じるため、そのような部位をよく観察し、被害果は早急に処分する。
- (2) 薬剤の使用に当たっては、必ず製品ラベルの記載事項を遵守する(表)。

表 ナシにおけるシンクイムシ類の防除薬剤 (登録内容は令和7年5月14日現在)

作用機構分類コード	農薬名	希釈倍率	使用時期	使用回数
1 A	オリオン水和剤 40	1,000 倍	収穫 3 日前まで	2 回以内
3 A	マブリック水和剤 20	2,000 倍	収穫 30 日前まで	2 回以内
	テルスターフロアブル	3,000 倍	収穫前日まで	2 回以内
	ロディー水和剤	1,000~1,500 倍	収穫前日まで	2 回以内
5	ディアナWDG	5,000~10,000 倍	収穫前日まで	2 回以内
28	サムコルフロアブル 10	2,500~5,000 倍	収穫前日まで	3 回以内
	エクシレルSE	2,500~5,000 倍	収穫前日まで	3 回以内

### 【農薬は適正に使用しましょう】

- 農薬はラベルをよく読んで適正に使用しましょう。
- 飛散しないよう工夫して散布しましょう。特に、スピードスプレーヤを使用する場合は、風量を可能な限り落とす等、操作に留意しましょう。
- 農薬散布の前に、近隣住民への周知を徹底しましょう。
- 農薬を使用したら必ず記帳するようにしましょう。

- ・病害虫発生予察情報はインターネットでもご覧いただけます。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/lab-nourin/nourin/boujo/>

- ・薬剤の選定については、最新の農薬登録情報を確認してください。

<https://pesticide.maff.go.jp/>

- ・県内で栽培される主な農作物に発生する病害虫について、農薬の選び方に加え、防除ネットによる予防策や天敵昆虫の活用など、農薬以外の情報が掲載されています。<https://www.pref.chiba.lg.jp/annou/shokubo/bojoshishin.html>



問い合わせ先

千葉県農林総合研究センター病害虫防除課

〒266-0014 千葉市緑区大金沢町 180 番地 1

TEL 043(291)6077 FAX 043(226)9107 E-mail [cafrc-bojo@mz.pref.chiba.lg.jp](mailto:cafrc-bojo@mz.pref.chiba.lg.jp)